

高等教育計画シリーズ 121 (通算 375 回)

2007 年 3 月 28 日(水)

大学のミッションを達成するために

## 大学 Web サイトの検証 編集力と進化

高等教育活性化シリーズ 116 (通算 376 回)

2007 年 3 月 29 日(木)

決算書・事業報告書 / 06 年度版をどう書くか

## 財務・事業情報の積極開示 ~ 工夫と進化

大学のミッションを達成するために

### 大学 Web サイトの検証 編集力と進化

~ 戦略的情報公開 / 情報の見せ方 / ガイドライン ~

[山梨学院大] 大学内外を繋げるウェブ / 戦略室設立の目的 / WEB2.0 による再構築 / 実績と展開  
海外大学の HP 情報戦略・説明責任とは? / IR 部門の重要性 / FD への活用 / 日本への示唆  
積極的開示の PDCA / 全教職員が責任者 / アクセス解析の活用 / 進化のスパイラルの創出  
[聖学院大] サバイバル戦略 / ネット主義宣言 / ガイドライン / PC とケータイの融合 / 高校生の情報行動

講師陣

青木 茂樹 氏 / (学)山梨学院総務部メディア戦略室 CoPa 山梨学院大学商学部教授  
山田 礼子 氏 / 同志社大学社会学部教育文化学科教授・教育開発センター副所長  
倉部 史記 氏 / 工学院大学教務部新宿教務課 Between 執筆者  
山下 研一 氏 / (学)聖学院広報センター所長 聖学院アドミッションセンターマネージャー

2007 年 3 月 28 日(水)日本教育大学院大学 会議室 (東京・麹町)

決算書・事業報告書 / 06 年度版をどう書くか

### 財務・事業情報の積極開示 ~ 工夫と進化

~ 執行・運営ルールの改善と管理・会計処理・監査の実際 ~

法施行後の情報公開を検証 / 内容と方法の工夫 / 閲覧状況と記載事項 / 社会的責任と積極的開示  
事業報告の GP / 情報の関連づけ方 / 事業・中長期計画への展開 / ガバナンスとアカウンタビリティ  
大学は公益法人 / 何を公開すべきか / 04 年度と 05 年度の比較・進化は / 06 年度への期待  
様々なステークホルダーへの説明責任 / トップが分かり易く特色を伝える / 双方向性の確保  
06 年度事業報告書の検証 / 積極的情報開示の重要性 / 環境報告書 / U S R 報告書へ

講師陣

原田 正史 氏 / 文部科学省高等教育局私学部参事官付財務調査係長  
三島木 武 氏 / 日本私立学校振興・共済事業団 私学経営相談センター経営相談班  
千野 信浩 氏 / 『週刊ダイヤモンド』編集部 記者  
森田 雅憲 氏 / 同志社大学企画部長・商学部教授  
植草 茂樹 氏 / 新日本監査法人 公会計本部 学校法人経営管理支援室マネージャー  
井上 昌美 氏 / 新日本監査法人 公会計本部

2007 年 3 月 29 日(木)日本教育大学院大学 会議室 (東京・麹町)

[ 参加要領 ]

**大学 Web サイトの検証 編集力と進化**  
 日時：2007年3月28日(水) 10:00～16:50  
 会場：日本教育大学院大学 (東京・麹町)  
 東京都千代田区二番町 8 - 2  
<http://www.kyoiku-u.jp/>  
 アクセス：地下鉄有楽町線「麹町駅」5番出口より2分  
 JR「市ヶ谷駅」「四ツ谷駅」より徒歩6分  
<http://www.kyoiku-u.jp/shisetsu/access.html>  
 参加費：A. 一名 (資料代込)  
 40,000 円(消費税込)  
 B. メディア参加(資料・カセットテープ送付)  
 41,000 円(送料、消費税込)

**財務・事業情報の積極開示～工夫と進化**  
 日時：2007年3月29日(木) 9:40～16:50  
 会場：日本教育大学院大学 (東京・麹町)  
 東京都千代田区二番町 8 - 2  
<http://www.kyoiku-u.jp/>  
 アクセス：地下鉄有楽町線「麹町駅」5番出口より2分  
 JR「市ヶ谷駅」「四ツ谷駅」より徒歩6分  
<http://www.kyoiku-u.jp/shisetsu/access.html>  
 参加費：A. 一名 (資料代込)  
 40,000 円(消費税込)  
 B. メディア参加(資料・カセットテープ送付)  
 41,000 円(送料、消費税込)

会場の地図及び受講証を送付しますので必ずご確認ください。  
 参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方が都合の悪いときは代理の方がご出席ください。  
 新年度(4月以降)のお支払いにも対応致します。

インターネットで小会の最新情報をご覧いただけます <http://www.chiikikagaku-k.co.jp>

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または郵送にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 郵便振替 00110-8-81660  
 全ての口座名 < (株)地域科学研究会 >

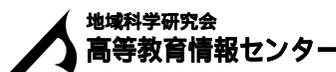
ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先：地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

TEL: 03(3234)1231 / FAX: 03(3234)4993

Mail: [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)



Web: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/>



キリトリ線(参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2007年 月 日

高等教育計画シリーズ 121  
 大学 Web サイトの検証 編集力と進化 当日参加 メディア参加

高等教育活性化シリーズ 116  
 財務・事業情報の積極開示～工夫と進化 当日参加 メディア参加

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ 連絡部課・担当者 \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

通信欄 支払方法(郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類〔 請求書 見積書〕

この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 ~ 11:20	<p>[山梨学院大] Web2.0における柔らかいコミュニケーションの模索 ~メディア戦略室 CoPa のコンセプトと戦略課題~ (学)山梨学院 青木 茂樹</p> <p><b>1. 山梨学院の情報戦略</b>                      (1)だれに情報を伝えるのか (2)伝えたい情報とは                      (3)大学内外を繋げる“ウェブ”</p> <p><b>2. メディア戦略室 CoPa の目的とコンセプト</b>                      (1)抱えていた情報戦略上の課題 (2)CoPa 設立の目的・コンセプト                      (3)山梨学院ウェブサイト再構築の方針と Web2.0</p> <p><b>3. メディア戦略の実績</b>                      (1)メディア戦略室前史 (2)2006 年度のキーワードと目標                      (3)地域社会との交流・提携活動の促進における実績                      (4)学内情報の発信・交流の促進における製作関連の実績                      (5)アクセス・ログ分析による評価</p> <p><b>4. 2007 年度の活動 「YGU 2.0」</b>                      (1)今日のウェブ環境と対応コンセプト (2)重点目標                      (3)メディア戦略室の設置目的に沿った活動 (4)抱えている課題</p> <p><b>5. まとめ</b> 質疑応答</p>
11:30 ~ 13:00	<p>海外のHPに見る大学の戦略~情報の戦略的な伝え方 同志社大学 山田 礼子</p> <p><b>1. HP から見る大学のミッション</b>                      (1)アクターとしての学生への情報の伝え方 (3)大学の特徴と学生の募集戦略                      (2)大学の目標・目的の社会への伝え方</p> <p><b>2. アカウンタビリティとしての大学の情報公開</b>                      (1)大学の戦略と説明責任 (2)事例に見るアクレディテーション結果の公開性</p> <p><b>3. HP から見る効果的な情報分析と戦略を立てる部門の情報の伝え方</b>                      (1)IR 部門の役割と位置づけ (2)事例からみる IR 部門</p> <p><b>4. 効果的 FD に活用する HP</b>                      (1)ファカルティディベロップメントと HP (2)事例からみる HP を活用しての FD</p> <p><b>5. 日本への示唆</b> 質疑応答</p>
14:00 ~ 15:20	<p>大学ミッションを達成するウェブサイトへの進化 ~情報公開から積極的開示にシフトするための PDCA~ 工学院大学 倉部 史記</p> <p><b>1. 情報開示ってどういうこと?</b>                      (1)仕方なくやる「情報公開」、企みをもって行う「情報開示」                      (2)大学ウェブサイトが陥りがちな失敗とは? (3)企業が社運をかけて取り組む理由                      (4)大学の中には使える情報があふれている</p> <p><b>2. 「Plan」: 周囲を説得できるウェブの情報開示計画</b>                      (1)開示した後のことを説明できなければ誰も協力しない                      (2)「模範的なサイト」のことは一度忘れよう (3)積極的開示は、組織すら変える一大改革</p> <p><b>3. 「Do」: サイトを作ってからが大事</b>                      (1)ウェブマスターの役割: 企業では何をやっている?                      (2)全教職員が情報開示の責任者 (3)情報開示に役立つウェブテクノロジー</p> <p><b>4. 「Check」: サイトの現状を理事長に報告できますか?</b>                      (1)もし自分が大学のトップだとしたら.....? (2)アクセス解析はウェブマスター最強の武器                      (3)かくてウェブ担当者は評価される</p> <p><b>5. 「Act」: 開示した「結果」で大学を進化させる</b>                      (1)あなたの大学に営業チームは存在しますか? (2)情報が集積される場所: 求められる「IR」                      (3)情報開示で、進化のスパイラルを作り出そう 質疑応答</p>
15:30 ~ 16:50	<p>[聖学院大] 小規模大学のネット広報戦略 ~小さい大学だからできる WEB2.0 時代の広報~ (学)聖学院 山下 研一</p> <p><b>1. 小規模大学の広報の実情</b>                      (1)小規模大学の置かれた状況 (2)全入時代の学生募集の変化                      (3)マンモスとネズミのサバイバル戦略</p> <p><b>2. 広報はメッセージ</b></p>

